

認知症高齢者向け服薬支援システム



■デバイスによって解決できる課題



- ・認知症高齢者の増加により服薬忘れ・重複服薬が深刻化
- ・既存機器は「薬を取った」だけで「飲んだ」確認が不十分
- ・家族や介護者の負担が大きく、遠隔見守りの需要が増加

■ターゲット顧客



- ・主対象：認知症高齢者
- ・購入者：利用者家族
- ・導入組織：介護施設・薬局

■提供するサービスと独自の価値



- ・AI画像認識とセンサーで服薬動作を自動判定
- ・結果を家族アプリへ通知し、見守りを支援
- ・薬を改変せず導入でき、在宅・施設どちらにも対応

■まとめ



- ・利用者とその家族の安心を第一に考えたシステム
- ・薬の飲み忘れを防止し、より安全な社会を作れるシステム

「服薬守くん」は、高齢者とその家族の負担を取り除き、安全な社会の構築に貢献します！



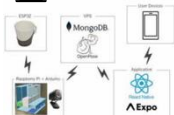
開発段階



営業展開



拡大展開



試作・改良

介護施設
デモ実施
導入提案

自治体・薬局
と連携
在宅介護へ拡大